

第5期花見川区支え合いのまち推進計画の進捗状況(令和7年度)

花見川 地区部会エリア

基本方針	2	支え合い、助け合いのできる地域社会づくり
取り組みの方向性	(3)	地域での支援体制構築
具体的な取り組み	⑥	<ul style="list-style-type: none"> ・要支援者等への見守り活動・安否確認活動を実施したり、緊急通報装置や安心電話の設置の普及を図ります。また、その充実・強化を図ります。 ・要支援者等への生活支援のための活動(買い物、ゴミだし、外出支援等)に取り組みます。また、その充実・強化を図ります。
取組内容 (5カ年の目標)		<p>独居及び高齢者世帯への見守り活動の拡大。</p> <p>・あんしんケアセンターの提案により始められた地域ケア会議は拡大傾向にあり、今後はこれを土台として、支え合い助け合いのできる地域社会づくりを目指したい。</p>
活動主体 (連携、協働機関・団体)		花見川地区部会17 自治会・町内会、第211地区民児協、社協福祉活動推進員、あんしんケアセンター、社協花見川区事務所、花見川区障害者基幹相談支援センター、千葉市生活自立・仕事相談センター
現状と課題		<ul style="list-style-type: none"> ・自治会・町内会単独での展開を考えてきたが、どうしても町内自治会長や民生委員の個々の活動中心となった。あんしんケアセンターによる地域ケア会議が発足し、単独自治会から複数自治会合同開催や新規開催計画も予定されています。
年次目標	令和4年度	<ul style="list-style-type: none"> ・鷹の台25人、千代の台30箇所 ・地域ケア会議の開催。
	令和5年度	<ul style="list-style-type: none"> ・見守り活動の促進…現在、鷹の台、千代の台、花見川住宅では、見守り活動が行われているが、他地区への活動拡大を推進する。 ・子ども会行事にコラボして見守り訓練を実施する(学校・PTAに協力依頼)。 ・地域ケア会議の開催(鷹の台自治会、花見川住宅自治会)。
	中間見直し	
	令和6年度	<ul style="list-style-type: none"> ・見守り活動の推進 ・子ども会行事にコラボして見守り訓練 ・地域ケア会議の開催
	令和7年度	<ul style="list-style-type: none"> ・見守り活動の推進 ・子ども会行事にコラボして見守り訓練 ・地域ケア会議の開催
	令和8年度	<ul style="list-style-type: none"> ・見守り活動の推進 ・子ども会行事にコラボして見守り訓練 ・地域ケア会議の開催

令和7年度の実績 (中間報告)	<ul style="list-style-type: none"> ・見守り活動実施中(2自治会・対象者28人)。 ・地域ケア会議4カ所11自治会で開催。(あんしんケアセンター主催)。 ・「みんなで歩いてビンゴ」声かけ認知症クイズを併催。
--------------------	---

令和7年度の実績	<ul style="list-style-type: none"> ・見守り活動実施中(2自治会・対象者28人) ・地域ケア会議4カ所11自治会で11回開催予定。(あんしんケアセンター主催)。 ・「みんなで歩いてビンゴ」声かけ認知症クイズを併催。 	
今後の課題と方針	<ul style="list-style-type: none"> ・地域ケア会議の拡大。目標は17自治会全てで実施。 ・要支援対象者へのフォロー体制の構築。 ・研修会を通じて支援体制の構築。 	
令和7年度達成状況の自己評価	○	<ul style="list-style-type: none"> ◎:年度目標以上のものが達成できた場合 ○:年度目標が概ね達成できた場合 △:年度目標の一部が達成できた場合 ×:年度目標が全く達成できなかった場合(ほとんど達成できなかった場合も含)

第5期花見川区支え合いのまち推進計画の進捗状況(令和7年度)

花見川 地区部会エリア

基本方針	4	安全・安心なまちづくり
取り組みの方向性	(9)	身近な災害への備え
具体的な取り組み	⑮	<ul style="list-style-type: none"> ・防災訓練を実施します。 ・避難所開設・運営訓練を実施します。 ・新型コロナウイルス等感染症に対応した避難所運営委員会マニュアルの見直しを行います。
取組内容 (5カ年の目標)	防災、防犯活動の推進。	
活動主体 (連携、協働機関・団体)	地区部会内自治会、町内自治会	
現状と課題	<ul style="list-style-type: none"> ・避難所運営委員会については、花見川中学校区町内自治会連絡協議会に委ねる。 ・防災、防犯活動(平時パトロール、歳末パトロール、防災訓練、研修会参加など)は6地域で実施。 ・未実施地区への呼びかけが課題である。 	
年次目標	令和4年度	避難所運営マニュアルの更新。防災活動の実施。
	令和5年度	<ul style="list-style-type: none"> ・地区部会内の避難所運営委員会の現状把握に努める(防災対策課に依頼)。 ・防災・防犯パトロールの継続実施。
	中間見直し	
	令和6年度	防災、防犯活動の実施。
	令和7年度	防災、防犯活動の実施。
	令和8年度	防災、防犯活動の実施。

令和7年度の実績 (中間報告)	<ul style="list-style-type: none"> ・防災、防犯パトロールの毎月実施。(調査中) ・歳末防災防犯パトロールの実施。(調査中) ・防災訓練の実施。(調査中)
--------------------	---

令和7年度の実績	<ul style="list-style-type: none"> ・防災、防犯パトロールの毎月実施。3自治会 12 地域 ・歳末防災防犯パトロールの実施。4自治会98名参加 ・防災訓練の実施。5自治会4カ所 ・研修会－災害時の地域連携について(12/20 花見川公民館・40名参加) ・その他 防犯カメラ設置。避難所運営委員会研修会参加 各1自治会 	
今後の課題と方針	<ul style="list-style-type: none"> ・防災・防犯パトロール、防災訓練の推進。 ・未実施地域への呼びかけ。 ・研修会－地域の防災対策について(市政出前講座)。 	
令和7年度達成状況の自己評価	○	<ul style="list-style-type: none"> ◎:年度目標以上のものが達成できた場合 ○:年度目標が概ね達成できた場合 △:年度目標の一部が達成できた場合 ×:年度目標が全く達成できなかった場合(ほとんど達成できなかった場合も含)

第5期花見川区支え合いのまち推進計画の進捗状況(令和7年度)

花見川第2 地区部会エリア

基本方針	2	支え合い、助け合いのできる地域社会づくり
取り組みの方向性	(3)	地域での支援体制構築
具体的な取り組み	⑥	<ul style="list-style-type: none"> ・要支援者等への見守り活動・安否確認活動を実施したり、緊急通報装置や安心電話の設置の普及を図ります。また、その充実・強化を図ります。 ・要支援者等への生活支援のための活動(買い物、ゴミだし、外出支援等)に取り組みます。また、その充実・強化を図ります。
取組内容 (5カ年の目標)	花見川団地内で実施している支え合い活動を継続実施するとともに、地域全体に活動の機運が広まるよう、広報啓発活動に努める。	
活動主体 (連携、協働機関・団体)	花見川第2地区部会	
現状と課題	・地域全体が高齢化しているため、担い手不足が深刻化している。	
年次目標	令和4年度	<ul style="list-style-type: none"> ・支え合い活動の継続実施 ・広報紙等を通じて、広報啓発に努める。
	令和5年度	<ul style="list-style-type: none"> ・支え合い活動の継続実施 ・広報紙等を通じて、広報啓発に努める。
	中間見直し	
	令和6年度	<ul style="list-style-type: none"> ・支え合い活動の継続実施 ・広報紙等を通じて、広報啓発に努める。
	令和7年度	<ul style="list-style-type: none"> ・支え合い活動の継続実施 ・広報紙等を通じて、広報啓発に努める。
	令和8年度	<ul style="list-style-type: none"> ・支え合い活動の継続実施 ・広報紙等を通じて、広報啓発に努める。

令和7年度の実績 (中間報告)	<ul style="list-style-type: none"> ・花見川団地内で実施している支え合い活動「ハンド ハンド」を継続実施した。主な活動は、家具の移動、電灯の交換、粗大ゴミ降ろし、話し相手、ごみ捨て、掃除などであった。 ・活動の普及・啓発については、8月に地区部会だよりを発行し、地区部会活動の紹介を行った。なお、地区部会だよりについては、今年中にもう1回発行予定である。 ・他地域でも、支え合い活動を組織化したいという気持ちはあるが、高齢化が進んでおり、なかなか難しい状況である。
--------------------	--

令和7年度の実績	<p>・花見川団地内で実施している支え合い活動「ハンド ハンド」を継続実施した。主な活動は、家具の移動、電灯の交換、粗大ゴミ降ろし、話し相手、ごみ捨て、掃除などであった。</p> <p>・活動の普及・啓発については、8月・2月に地区部会だよりを発行し、地区部会活動の紹介を行った。</p>	
今後の課題と方針	<p>・他地域でも、支え合い活動を組織化したいという気持ちはあるが、高齢化が進んでおり、なかなか難しい状況である。</p>	
令和7年度達成状況の自己評価	○	<p>◎:年度目標以上のものが達成できた場合</p> <p>○:年度目標が概ね達成できた場合</p> <p>△:年度目標の一部が達成できた場合</p> <p>×:年度目標が全く達成できなかった場合(ほとんど達成できなかった場合も含)</p>

第5期花見川区支え合いのまち推進計画の進捗状況(令和7年度)

花見川第2 地区部会エリア

基本方針	3	地域情報の発信と人材発掘・育成の仕組みづくり
取り組みの方向性	(5)	地域の幅広い人材の発掘・育成
具体的な取り組み	⑪	・地域での声かけをしたり、地域でのイベント、広報紙(地区部会だより)、区ボランティアセンターを活用し、ボランティアの発掘や育成に努めます。
取組内容 (5カ年の目標)	生活支援活動の強化・継続のため、新たな担い手の育成・獲得に努め、担い手不足の解消を努める。	
活動主体 (連携、協働機関・団体)	花見川第2地区部会	
現状と課題	<ul style="list-style-type: none"> ・支え合い活動を実施しているが、地域全体が高齢化しているため、担い手不足が深刻化している。 ・今後の活動継続にも影響があるため、新たな担い手確保の検討が必要である。 	
年次目標	令和4年度	<ul style="list-style-type: none"> ・養成講座を開催し、新たな担い手の育成・確保に努める。 ・広報紙等を通じて、広報啓発に努める。
	令和5年度	<ul style="list-style-type: none"> ・養成講座を開催し、新たな担い手の育成・確保に努める。 ・広報紙等を通じて、広報啓発に努める。
	中間見直し	
	令和6年度	<ul style="list-style-type: none"> ・養成講座を開催し、新たな担い手の育成・確保に努める。 ・広報紙等を通じて、広報啓発に努める。
	令和7年度	<ul style="list-style-type: none"> ・養成講座を開催し、新たな担い手の育成・確保に努める。 ・広報紙等を通じて、広報啓発に努める。
	令和8年度	<ul style="list-style-type: none"> ・養成講座を開催し、新たな担い手の育成・確保に努める。 ・広報紙等を通じて、広報啓発に努める。

令和7年度の実績 (中間報告)	<ul style="list-style-type: none"> ・昨年に続き、2月頃に健康体操教室の開催を予定しており、高齢者の介護予防に努めるとともに、担い手の確保、担い手のスキルアップに努めていきたいと考えている。 ・広報啓発については、8月に地区部会だよりを発行し、地区部会活動の紹介を行った。なお、地区部会だよりについては、今年中にもう1回発行予定である。
--------------------	---

令和7年度の実績	<p>・昨年に続き、花見川いきいきプラザ、花見川いきいきセンターの職員を講師に迎え、2月13日・17日・25日の3日間、健康体操教室を開催、高齢者の介護予防に努めるとともに、担い手の確保、担い手のスキルアップに努めた。</p> <p>・広報啓発については、8月と2月の年2回、地区部会だよりを発行し、地区部会活動の紹介を行った。</p> <p>・その他、地区部会の行事(グラウンドゴルフ、食事会等)を通じて、地区部会の広報啓発活動に努める。(グラウンドゴルフ3月4日・12日・16日実施、食事会3月3日・10日実施)</p>								
今後の課題と方針	<p>担い手不足は、深刻な問題であるが、引き続き、養成講座開催や広報紙を活用した担い手の育成・確保に努める。</p>								
令和7年度達成状況の自己評価	<table border="1"> <tr> <td data-bbox="373 512 477 555">○</td> <td data-bbox="477 512 1482 555">◎：年度目標以上のものが達成できた場合</td> </tr> <tr> <td data-bbox="373 555 477 598">○</td> <td data-bbox="477 555 1482 598">○：年度目標が概ね達成できた場合</td> </tr> <tr> <td data-bbox="373 598 477 640">△</td> <td data-bbox="477 598 1482 640">△：年度目標の一部が達成できた場合</td> </tr> <tr> <td data-bbox="373 640 477 694">×</td> <td data-bbox="477 640 1482 694">×：年度目標が全く達成できなかった場合（ほとんど達成できなかった場合も含）</td> </tr> </table>	○	◎：年度目標以上のものが達成できた場合	○	○：年度目標が概ね達成できた場合	△	△：年度目標の一部が達成できた場合	×	×：年度目標が全く達成できなかった場合（ほとんど達成できなかった場合も含）
○	◎：年度目標以上のものが達成できた場合								
○	○：年度目標が概ね達成できた場合								
△	△：年度目標の一部が達成できた場合								
×	×：年度目標が全く達成できなかった場合（ほとんど達成できなかった場合も含）								

第5期花見川区支え合いのまち推進計画の進捗状況(令和7年度)

花見川第2 地区部会エリア

基本方針	3	地域情報の発信と人材発掘・育成の仕組みづくり
取り組みの方向性	(7)	学習の場や体験の場の創出
具体的な取り組み	⑬	<ul style="list-style-type: none"> ・地域住民や子どもに地域の魅力や福祉をテーマとした研修・講座を開催します。 ・地域住民や子どもに地域福祉活動の体験の場を提供します。
取組内容 (5カ年の目標)	花見川団地内やその近隣で、学校が終わった後の放課後や学校が休みの時に子どもたちが気軽に立ち寄れる子どもたちの居場所の創出を目指す。	
活動主体 (連携、協働機関・団体)	花見川第2地区部会、第213地区民生委員・児童委員協議会、花見川団地自治会	
現状と課題	<ul style="list-style-type: none"> ・地域全体が高齢化しているため、担い手不足が深刻化している。 ・団地内住民の高齢化も進んでおり、子どもたちの居場所が減っている。 ・外国人の住民が急速に増えている。 	
年次目標	令和4年度	・子ども達の居場所の立ち上げに向けて、関係機関との調整、他地区事例の情報収集、開催場所の選定等を行う。
	令和5年度	・子ども達の居場所の立ち上げに向けて、引き続き関係機関との調整、他地区事例の情報収集等を行うとともに、スタッフ募集、スタッフ同士の会合等を行い、立ち上げに向けた準備を進める。
	中間見直し	
	令和6年度	・子ども達の居場所(花見川団地子どもカフェ)の運営を継続するとともに、内容の充実に努める。
	令和7年度	・子ども達の居場所(花見川団地子どもカフェ)の運営を継続するとともに、内容の充実に努める。
	令和8年度	・子ども達の居場所(花見川団地子どもカフェ)の運営を継続するとともに、内容の充実に努める。

令和7年度の実績 (中間報告)	<p>昨年度(令和5年9月)より、花見川団地内のレンタルスペース「はなみがわLDK+」にて開始した、子ども達の居場所「花見川団地子どもカフェ」の活動を継続した。</p> <p>今年度も、毎月第2土曜日の10時～12時に実施、毎回10名前後の子ども達が参加している。令和7年度も、JEFの選手によるイベントも企画している。</p>
--------------------	--

令和7年度の実績	<p>令和5年9月より、花見川団地内のレンタルスペース「はなみがわ LDK+」にて開始した、こども達の居場所「花見川団地こどもカフェ」の活動を継続した。</p> <p>今年度も、毎月第2土曜日の10時～12時に実施、毎回10名前後のこども達が参加している。令和8年1月は、JEFの選手によるイベントも企画、選手からランチョンマットのプレゼントもあり、子ども達に大変好評であった。学校からも子ども達に呼びかけなど協力をいただいている。</p>	
今後の課題と方針	<p>団地内に子どもが少なく、参加者が少ないのが課題である。</p>	
令和7年度達成状況の自己評価	○	<p>◎:年度目標以上のものが達成できた場合</p> <p>○:年度目標が概ね達成できた場合</p> <p>△:年度目標の一部が達成できた場合</p> <p>×:年度目標が全く達成できなかった場合(ほとんど達成できなかった場合も含)</p>

第5期花見川区支え合いのまち推進計画の進捗状況(令和7年度)

こてはし台 地区部会エリア

基本方針	1	心身の健康と交流の場づくり
取り組みの方向性	(1)	居場所・仲間づくり
具体的な取り組み	①	<ul style="list-style-type: none"> ・いきいきサロン、散歩クラブ、健康体操、ふれあい食事サービスなどを実施します。 ・子育てサロン、こども食堂、こどもカフェなどを実施します。 ・要支援者(認知症高齢者・要介護者・障害者)やその家族が集える場づくりを行います。
取組内容 (5カ年の目標)	認知症、障害のある方やその家族の方が気軽に集える交流の場づくりを推進する。	
活動主体 (連携、協働機関・団体)	こてはし台地区部会(あんしんケアセンターこてはし台)	
現状と課題	交流の場を定例的に開催できる場所の確保に努めているが、困難な状況である。	
年次目標	令和4年度	交流の場 開催場所の確保、実施内容の検討に取り組む。
	令和5年度	あんしんケアセンターこてはし台や障害者福祉作業所と連携し、認知症や障害のある方、またその家族の方々が気軽に集える新たな交流の場を開催することを目的に、具体的内容について関係機関と検討する。
	中間見直し	
	令和6年度	年数回の交流の場を開催する。
	令和7年度	「喫茶室“つどい”」と交流の場を、同一箇所で開催することについて検討する。
	令和8年度	「喫茶室“つどい”」と交流の場を、同一箇所で開催する。

令和7年度の実績 (中間報告)	あんしんケアセンターこてはし台が主体となって〇〇カフェを開催している
--------------------	------------------------------------

令和7年度の実績	あんしんケアセンターこてはし台が主体となって開催している「〇〇カフェ」に協力した	
今後の課題と方針	「〇〇カフェ」に協力していく。	
令和7年度達成状況 の自己評価	△	◎:年度目標以上のものが達成できた場合
		○:年度目標が概ね達成できた場合
		△:年度目標の一部が達成できた場合
		×:年度目標が全く達成できなかった場合(ほとんど達成できなかった場合も含)

第5期花見川区支え合いのまち推進計画の進捗状況(令和7年度)

こてはし台 地区部会エリア

基本方針	1	心身の健康と交流の場づくり
取り組みの方向性	(2)	交流の場づくり
具体的な取り組み	③	・世代の違いや障害の有無を超えた交流やイベントなどを実施します。 ・高齢者施設や障害者施設などでのボランティア体験や施設主催のイベントへ参画します。
取組内容 (5カ年の目標)	高齢者ばかりではなく、高齢者も子どもたちも、いっしょに参加できる「全世代参加型」の新規事業の設立を検討する。	
活動主体 (連携、協働機関・団体)	こてはし台地区部会(町内自治会、スポーツ振興会)	
現状と課題	・地域の少子高齢化に伴い、次世代の担い手不足は深刻な状況である。 ・従来行われていた高齢者による企画・実施型のイベントを若い世代にも参加・実施できるような新たな内容に変え、全員参加の催し物を開催したい。	
年次目標	令和4年度	新規事業設立に向けて、まず検討委員会の組織化を検討する。
	令和5年度	「全世代参加型」の新規事業の設立についての検討委員会を設置し、「設立可能な新規事業」について検討する。
	中間見直し	
	令和6年度	新規事業の具体的な実施時期・内容等について検討する。
	令和7年度	新規事業の実施
	令和8年度	新規事業の継続実施

令和7年度の実績 (中間報告)	今年度始動したこてはし台中学校区地域運営委員会に参加し、3つの事業に協力する予定。
--------------------	---

令和7年度の実績	こてはし台中学校区地域運営委員会主催・共催の“グラウンドゴルフ大会”、“新春マラソン・ウォーキング大会”、“ブーメラン作り”の3事業に参加した。	
今後の課題と方針	3事業に協力・参加していく。	
令和7年度達成状況の自己評価	◎	◎:年度目標以上のものが達成できた場合 ○:年度目標が概ね達成できた場合 △:年度目標の一部が達成できた場合 ×:年度目標が全く達成できなかった場合(ほとんど達成できなかった場合も含)

第5期花見川区支え合いのまち推進計画の進捗状況(令和7年度)

こてはし台 地区部会エリア

基本方針	2	支え合い、助け合いのできる地域社会づくり
取り組みの方向性	(4)	地域の機関・団体等との連携
具体的な取り組み	⑩	・地域福祉活動にあたり、民生委員、町内自治会、あんしんケアセンター、障害者基幹相談支援センター、学校、社会福祉事業者、企業、ボランティア団体、NPO、企業など地域の多様な主体との連携強化を図ります。
取組内容 (5カ年の目標)		あんしんケアセンターが開催する「地域ケア会議」に参加し、会議への参加を通じて「地域支え合いの街づくり」を推進する。
活動主体 (連携、協働機関・団体)		こてはし地区部会(町内自治会、第206地区民生委員・児童委員協議会、あんしんケアセンター)
現状と課題		「地域ケア会議」の議題ともなった「居宅介護利用者への訪問介護事業者の車両駐車問題」は、地域にとっても大きな問題であると捉えており、積極的な関わりや提案を行っていく。
年次目標	令和4年度	「訪問介護事業者の車両駐車問題」の具体的な対応策について、積極的な提案を行っていく。
	令和5年度	令和4年度の「地域ケア会議」で討議された「訪問介護事業者車両問題」は一応の解決策を見出し、検討は終了した。 令和5年度は「高齢化地域の課題」を議題とし、9月頃に第1回「地域ケア会議」が開催される予定であり、引き続き「地域支え合いの街づくり」に資する会議として積極的に参加していく。
	中間見直し	
	令和6年度	「地域ケア会議」で検討された課題について検討する。
	令和7年度	「地域ケア会議」で検討した課題について検討する。
	令和8年度	「地域ケア会議」で検討した課題解決に向けて検討する。

令和7年度の実績 (中間報告)	10月に開催された「地域ケア会議」に参加し、2例の事案についてのケーススタディの基づき見守りについて意見交換を行った。
--------------------	---

令和7年度の実績	「地域ケア会議」で紹介された“どこシル伝言板”についてパンフレットを配布し周知した。	
今後の課題と方針	「地域ケア会議」での情報の収集を続ける。	
令和7年度達成状況の自己評価	○	◎:年度目標以上のものが達成できた場合
		○:年度目標が概ね達成できた場合
		△:年度目標の一部が達成できた場合
		×:年度目標が全く達成できなかった場合(ほとんど達成できなかった場合も含)

第5期花見川区支え合いのまち推進計画の進捗状況(令和7年度)

こてはし台 地区部会エリア

基本方針	3	地域情報の発信と人材発掘・育成の仕組みづくり
取り組みの方向性	(6)	地域福祉情報の発信
具体的な取り組み	⑫	・広報紙の発行やホームページ、SNS、集いの場、イベントなどでの地区部会活動や地域福祉情報を発信します。
取組内容 (5カ年の目標)	「街づくりホームページ」による情報発信と、若い世代が「住んでみたい」、「住んでよかった」と思える街づくりについて検討する。	
活動主体 (連携、協働機関・団体)	こてはし台地区部会(こてはし台自治会)	
現状と課題	ホームページを作成できる担当が現在1人しかおらず、1人に負担がかかっている。担当を増やし、内容の充実を図っていくことが課題である。	
年次目標	令和4年度	・ホームページ発信内容のグレードアップと発信の迅速化のため、担当者の増員を図る。 ・次世代に向けた情報収集を強化する。
	令和5年度	・情報発信の迅速化のために、ホームページチーム(2~3名)を創る。 ・次世代に向けた「この街の良さ」について町内自治会の協力を得て、情報の収集・編集を行い、発信していく。
	中間見直し	
	令和6年度	・公共機関(図書館・公民館)などの協力を得て、住民に役立つ情報を収集、発信する。
	令和7年度	・公共機関(図書館・公民館)などの協力を得て、住民に役立つ情報を収集、発信する。
	令和8年度	・公共機関(図書館・公民館)などの協力を得て、住民に役立つ情報を収集、発信する。

令和7年度の実績 (中間報告)	SNS での発信を自治会と協力して継続して実施している。 自治会とも協議してホームページの内容充実のための体制づくりを検討している。
--------------------	---

令和7年度の実績	SNS での発信を自治会と協力して実施している。	
今後の課題と方針	自治会とも協議してホームページの内容充実のための体制づくりを検討する。	
令和7年度達成状況の自己評価	△	◎:年度目標以上のものが達成できた場合
		○:年度目標が概ね達成できた場合
		△:年度目標の一部が達成できた場合
		×:年度目標が全く達成できなかった場合(ほとんど達成できなかった場合も含)

第5期花見川区支え合いのまち推進計画の進捗状況(令和7年度)

天戸中学校区 地区部会エリア

基本方針	1	心身の健康と交流の場づくり
取り組みの方向性	(1)	居場所・仲間づくり
具体的な取り組み	②	・健康や介護予防をテーマとした講習会や研修会などを開催します。
取組内容 (5カ年の目標)	地域のサロン活動の活性化と活動場所の拡大を推進する。	
活動主体 (連携、協働機関・団体)	天戸中学校区地区部会(花見川区健康課、あんしんケアセンター など)	
現状と課題	コロナ禍で、フレイルの進行や家に引きこもりがちになっている方が増えている。	
年次目標	令和4年度	コロナ禍のため休止状態だったサロン活動の再開を目指す。
	令和5年度	各専門委員会活動の活性化を図りアフターコロナに向けた地区部会活動の再開を目指す。
	中間見直し	
	令和6年度	地域サロン活動の活性化と活動場所の拡大を推進する。
	令和7年度	地域サロン活動の活性化と活動場所の拡大を推進する。
	令和8年度	地域サロン活動の活性化と活動場所の拡大を推進する。

令和7年度の実績 (中間報告)	地域におけるサロン活動の活発化を目指して、今までの活動をさらに発展させ、新たな活動場所の開発を求めて、自治会や町内会、また、あんしんケアセンターなどの協力を得て、サロン活動を行うことができた。
--------------------	--

令和7年度の実績	<p>・地域におけるサロン活動の活性化を目指して、今までの活動をさらに発展させ、新たな活動場所の開発を求めて、自治会や町内会またあんしんケアセンターなどの協力を得て、サロン活動を行うことができた。</p>	
今後の課題と方針	<p>・自治会や町内会などの団体だけでなく、幅広く地域住民にも呼びかけて、サロン活動の周知と関心を持ってもらうことを目指します。</p>	
令和7年度達成状況の自己評価	△	<p>◎:年度目標以上のものが達成できた場合 ○:年度目標が概ね達成できた場合 △:年度目標の一部が達成できた場合 ×:年度目標が全く達成できなかった場合(ほとんど達成できなかった場合も含)</p>

第5期花見川区支え合いのまち推進計画の進捗状況(令和7年度)

天戸中学校区 地区部会エリア

基本方針	2	支え合い、助け合いのできる地域社会づくり
取り組みの方向性	(3)	地域での支援体制構築
具体的な取り組み	⑤	・既存のサロンなど身近な場所や専門機関による相談の場を設けたり、民生委員やあんしんケアセンターなどの相談先の紹介を行います。
取組内容 (5カ年の目標)	広報活動等を利用し、民児協の活動やあんしんケアセンターの存在・施策などについて、地域の方々にお知らせする取り組みを行う。	
活動主体 (連携、協働機関・団体)	天戸中学校区地区部会(第212地区民生委員・児童委員協議会、あんしんケアセンター)	
現状と課題	<p>・最後まで自分らしく住み慣れた地域で生活する為には、民児協委員など、地域包括ケアシステムを担う関係者との連携は必須と考える。</p> <p>・現在、民児協の委員の中に地域の方々の日常生活の相談・指導を行っていただいているが、人生の最後は、あんしんケアセンター等による包括ケアシステムによりサポートされることとなる。</p>	
年次目標	令和4年度	広報紙、ホームページ、SNS 等を活用し、相談先の啓発活動を行うとともに、地区部会活動に相談機関を招き、参加の相談に対応する。
	令和5年度	広報紙、ホームページ、SNS 等を活用し、相談先の啓発活動を行うとともに、地区部会活動に相談機関を招き、参加の相談に対応する。
	中間見直し	
	令和6年度	広報紙、ホームページ、SNS 等を活用し、相談先の啓発活動を行うとともに、地区部会活動に相談機関を招き、参加の相談に対応する。
	令和7年度	広報紙、ホームページ、SNS 等を活用し、相談先の啓発活動を行うとともに、地区部会活動に相談機関を招き、参加の相談に対応する。
	令和8年度	広報紙、ホームページ、SNS 等を活用し、相談先の啓発活動を行うとともに、地区部会活動に相談機関を招き、参加の相談に対応する。

令和7年度の実績 (中間報告)	地域のふれあい活動やサロン活動の中で、あんしんケアセンターや民生委員などの相談先、あるいは専門機関など相談対応などについて、具体的に紹介することができた。
--------------------	---

令和7年度の実績	<p>・地域のふれあい活動やサロン活動の中で、あんしんケアセンターや民生委員などの相談先、あるいは専門機関など相談機関など相談対応などについて、具体的に紹介することができた。</p>	
今後の課題と方針	<p>・自治会や町内会を通しての広報をするとともに、地域住民の個々に直接支援体制のあり方について、周知していきたいということを目指します。</p>	
令和7年度達成状況の自己評価	△	◎:年度目標以上のものが達成できた場合
		○:年度目標が概ね達成できた場合
		△:年度目標の一部が達成できた場合
		×:年度目標が全く達成できなかった場合(ほとんど達成できなかった場合も含)

第5期花見川区支え合いのまち推進計画の進捗状況(令和7年度)

天戸中学校区 地区部会エリア

基本方針	2	支え合い、助け合いのできる地域社会づくり
取り組みの方向性	(3)	地域での支援体制構築
具体的な取り組み	⑥	<ul style="list-style-type: none"> ・要支援者等への見守り活動・安否確認活動を実施したり、緊急通報装置や安心電話の設置の普及を図ります。また、その充実・強化を図ります。 ・要支援者等への生活支援のための活動(買い物、ゴミだし、外出支援等)に取り組みます。また、その充実・強化を図ります。
取組内容 (5カ年の目標)	千葉市が行っている緊急通報装置や安心電話等の施策を要支援者に紹介し、普及・啓発を図る。	
活動主体 (連携、協働機関・団体)	天戸中学校区地区部会(第212地区民生委員・児童委員協議会)	
現状と課題	・緊急通報装置や安心電話は、とても効果的であるが、制度を知らない方も多い。	
年次目標	令和4年度	<ul style="list-style-type: none"> ・民生委員等の関係機関と連携し、要支援者が利用できる制度を紹介する。 ・地区部会活動を通じて、緊急通報装置や安心電話の普及に努める。
	令和5年度	<ul style="list-style-type: none"> ・民生委員等の関係機関と連携し、要支援者が利用できる制度を紹介する。 ・地区部会活動を通じて、緊急通報装置や安心電話の普及に努める。
	中間見直し	
	令和6年度	<ul style="list-style-type: none"> ・民生委員等の関係機関と連携し、要支援者が利用できる制度を紹介する。 ・地区部会活動を通じて、緊急通報装置や安心電話の普及に努める。
	令和7年度	<ul style="list-style-type: none"> ・民生委員等の関係機関と連携し、要支援者が利用できる制度を紹介する。 ・地区部会活動を通じて、緊急通報装置や安心電話の普及に努める。
	令和8年度	<ul style="list-style-type: none"> ・民生委員等の関係機関と連携し、要支援者が利用できる制度を紹介する。 ・地区部会活動を通じて、緊急通報装置や安心電話の普及に努める。
令和7年度の実績 (中間報告)	民生委員・児童委員の協力のもと、災害時対応の研修会を実施し、緊急時の支援のあり方について、確認するとともに、具体的な制度の紹介について、その活動の認識を深めることができた。	

令和7年度の実績	<p>・民生委員・児童委員の協力のもと、災害対応の研修会を実施し、緊急時の支援のあり方について、確認するとともに、具体的な制度の紹介について、その活動の認識を深めることができた。</p>	
今後の課題と方針	<p>・災害対応等のさまざまな研修を通して得た知識を、災害時等に実践できる体制、組織の構築が課題だと考えます。</p>	
令和7年度達成状況の自己評価	△	<p>◎:年度目標以上のものが達成できた場合 ○:年度目標が概ね達成できた場合 △:年度目標の一部が達成できた場合 ×:年度目標が全く達成できなかった場合(ほとんど達成できなかった場合も含)</p>

第5期花見川区支え合いのまち推進計画の進捗状況(令和7年度)

天戸中学校区 地区部会エリア

基本方針	3	地域情報の発信と人材発掘・育成の仕組みづくり
取り組みの方向性	(6)	地域福祉情報の発信
具体的な取り組み	⑫	・広報紙の発行やホームページ、SNS、集いの場、イベントなどでの地区部会活動や地域福祉情報を発信します。
取組内容 (5カ年の目標)	情報の発信は地域団体が活動を続けるために不可欠なものであることから、ホームページ・メールマガジン(域内 600 件程度登録)の運営強化や広報紙の定期発行を行う。	
活動主体 (連携、協働機関・団体)	天戸中学校区地区部会 福祉活動推進懇話会・福祉ネットワーク委員会	
現状と課題	コロナ禍で事業全体が縮小状態のため、活動画像・コメントの収集が困難な現状がある。	
年次目標	令和4年度	・可能な範囲で地区部会活動を再開し、地区部会活動の発信を行っていく。 ・広報紙の発行を再開する。
	令和5年度	広報紙・メールマガジン等を活用して地域への情報提供を促進するとともに、メルマガ会員数の拡大を目指します。
	中間見直し	
	令和6年度	広報紙・メールマガジン等を活用して地域への情報提供を促進するとともに、メルマガ会員数の拡大を目指します。
	令和7年度	広報紙・メールマガジン等を活用して地域への情報提供を促進するとともに、メルマガ会員数の拡大を目指します。
	令和8年度	広報紙・メールマガジン等を活用して地域への情報提供を促進するとともに、メルマガ会員数の拡大を目指します。

令和7年度の実績 (中間報告)	広報紙の発行をめざして、具体的に活動を開始し、ふれあい活動の周知をはかり、地域住民の参加協力を得ることができた。
--------------------	--

令和7年度の実績	・福祉活動推進員、あるいは地域住民の参加協力を得て、広報紙を発行することができた。	
今後の課題と方針	・広報紙の発行回数を増やして、さらなる情報発信を目指します。	
令和7年度達成状況の自己評価	○	◎:年度目標以上のものが達成できた場合
		○:年度目標が概ね達成できた場合
		△:年度目標の一部が達成できた場合
		×:年度目標が全く達成できなかった場合(ほとんど達成できなかった場合も含)

第5期花見川区支え合いのまち推進計画の進捗状況(令和7年度)

さつきが丘・宮野木台 地区部会エリア

基本方針	1	心身の健康と交流の場づくり
取り組みの方向性	(2)	交流の場づくり
具体的な取り組み	③	・世代の違いや障害の有無を超えた交流やイベントなどを実施します。 ・高齢者施設や障害者施設などでのボランティア体験や施設主催のイベントへ参画します。
取組内容 (5カ年の目標)	・世代の違いや、障害の有無、立場を超え、地域のすべての人々が参加できる『福祉まつり』を開催し、地域の人々が理解しあえるやさしい町づくりに努める。	
活動主体 (連携、協働機関・団体)	さつきが丘・宮野木地区部会	
現状と課題	・『福祉まつり』はコロナの影響により、令和2～4年度は中止となっており、担い手のノウハウや地域に根付きつつあった参加意識が失われつつある。	
年次目標	令和4年度	・『福祉まつり』を年1回開催し、広い世代の方に福祉に触れる機会を設ける。
	令和5年度	世代の違い、障害の有無や立場を超え、地域の多くの人々が参加して、福祉に親しむ機会である「福祉まつり」を開催する。新型コロナウイルスの影響で3年間中止が続いているが、新型コロナの5類移行に伴い、4年ぶりの開催を目指す。令和5年度は、移動交番や郵便局の参画や、第2会場における野菜販売など新たな取り組みも計画していきたい。
	中間見直し	
	令和6年度	『福祉まつり』を年1回開催し、広い世代、障害の有無、立場を超え、地域の多くの人々が集い、福祉に親しむ機会を設ける。
	令和7年度	『福祉まつり』を年1回開催し、広い世代、障害の有無、立場を超え、地域の多くの人々が集い、福祉に親しむ機会を設ける。
	令和8年度	『福祉まつり』を年1回開催し、広い世代、障害の有無、立場を超え、地域の多くの人々が集い、福祉に親しむ機会を設ける。

令和7年度の実績 (中間報告)	<p>令和7年6月1日(日)に、第13回『福祉まつり』を開催。</p> <p>“こころ・つなぐ・つながる -ありがとう-”をスローガンに、今年度は、当地区部会発足20周年と、犢橋貝塚発掘100周年の記念すべき福祉として開催し、多くの参加を頂いた。</p> <p>10月25日(土)に、社協の協力事業として、犢橋貝塚発掘100年祭において、地域マルシェを主催。おいおいに盛り上げることができた。</p>
--------------------	--

令和7年度の実績	<p>・「福祉まつり」「犢橋貝塚100年祭」多くの地域の方の協力をいただき、つつがなく実施することができた。</p>	
今後の課題と方針	<p>・年1回の「福祉まつり」を継続。「犢橋貝塚100年祭」で育んだ地域の絆を「福祉まつり」の継続で培う。</p>	
令和7年度達成状況の自己評価	○	<p>◎:年度目標以上のものが達成できた場合</p> <p>○:年度目標が概ね達成できた場合</p> <p>△:年度目標の一部が達成できた場合</p> <p>×:年度目標が全く達成できなかった場合(ほとんど達成できなかった場合も含)</p>

第5期花見川区支え合いのまち推進計画の進捗状況(令和7年度)

さつきが丘・宮野木台 地区部会エリア

基本方針	2	支え合い、助け合いのできる地域社会づくり
取り組みの方向性	(3)	地域での支援体制構築
具体的な取り組み	⑥	<ul style="list-style-type: none"> ・要支援者等への見守り活動・安否確認活動の実施、緊急通報システムや安心電話の設置の普及を図ります。また、その充実・強化を図ります。 ・要支援者等への生活支援のための活動(買い物、ゴミだし、外出支援等)に取り組みます。また、その充実・強化を図ります。
取組内容 (5カ年の目標)	当該地区部会エリア在住の高齢者・障がい者等で支援が必要な世帯を対象に「ご近所のたすけあい」活動を実施し、「ゴミ出し」、「買い物」はもとより、「蛍光灯の交換」、「病院への付き添い」等の支援活動を実施する。 また、この活動を継続させるためには、活動に従事するボランティアの確保が欠かせないことから、登録ボランティアの確保(増加)に務める。	
活動主体 (連携、協働機関・団体)	さつきが丘・宮野木台地区部会(ボランティア委員会が活動を統括)	
現状と課題	ここ数年、活動件数の増加は著しいが、登録ボランティア数が優っているため、特段の支障なく活動は推移している。しかしながら、今後高齢化がより一層進展することにより、支援を要請する世帯が増加する一方で、活動を支えるボランティアも高齢化が進む為、ボランティアの世代交代が円滑に進まなければ、登録ボランティアの数は、現状と比べ落ち込むことが見込まれ、活動に支障が生じることが危惧される。	
年次目標	令和4年度	「ご近所のたすけあい」活動を継続実施するとともに、ボランティア活動の周知とボランティアの確保に努める。
	令和5年度	<ul style="list-style-type: none"> ・「ご近所のたすけあい」活動を継続実施するとともに、登録ボランティア確保のための募集、PRに努める。 ・より利用しやすい支援活動ができるようボランティア委員会で検討し、改善に努める。
	中間見直し	
	令和6年度	<ul style="list-style-type: none"> ・「ご近所のたすけあい」活動を実施。 ・ボランティア活動の周知と改善。ボランティアの確保に努める。
	令和7年度	<ul style="list-style-type: none"> ・「ご近所のたすけあい」活動を実施。 ・ボランティア活動の周知と改善。ボランティアの確保に努める。
	令和8年度	<ul style="list-style-type: none"> ・「ご近所のたすけあい」活動を実施。 ・ボランティア活動の周知と改善。ボランティアの確保に努める。

令和7年度の実績 (中間報告)	<ul style="list-style-type: none"> ・「ご近所のたすけあい」活動を継続実施中。 ・「8年度、お年寄りを対象とした、食器等のバザーを検討計画。」
--------------------	--

令和7年度の実績	・「ご近所のたすけあい」活動を実施。ボランティア活動の周知と改善。ボランティアの確保に努める。	
今後の課題と方針	・「ご近所のたすけあい」活動を実施。 ・お年寄を対象とした食器等のバザーは検討したが、諸事情により断念。	
令和7年度達成状況の自己評価	○	◎:年度目標以上のものが達成できた場合 ○:年度目標が概ね達成できた場合 △:年度目標の一部が達成できた場合 ×:年度目標が全く達成できなかった場合(ほとんど達成できなかった場合も含)

第5期花見川区支え合いのまち推進計画の進捗状況(令和7年度)

畑 地区部会エリア

基本方針	2	支え合い、助け合いのできる地域社会づくり
取り組みの方向性	(3)	地域での支援体制構築
具体的な取り組み	⑥	<ul style="list-style-type: none"> ・要支援者等への見守り活動・安否確認活動を実施したり、緊急通報装置や安心電話の設置の普及を図ります。また、その充実・強化を図ります。 ・要支援者等への生活支援のための活動(買い物、ゴミだし、外出支援等)に取り組みます。また、その充実・強化を図ります。
取組内容 (5カ年の目標)		<ul style="list-style-type: none"> ・朝のごみ出し支援活動(独居高齢者限定)を継続実施する。 ・畑町ガーデンの送迎車を活用した買物支援事業を実施する。
活動主体 (連携、協働機関・団体)		畑地区部会
現状と課題		<ul style="list-style-type: none"> ・朝のゴミ出し6月に1件利用あり→介護認定の申請を検討(あんしんケアセンターと相談中)。 ・買物支援事業は、毎月1回試行中で、利用者に好評につき定期運行にむけ進行中。
年次目標	令和4年度	<ul style="list-style-type: none"> ・朝のゴミ出し支援活動を継続するとともに、広報活動に努める。 ・畑町ガーデンの送迎車を利用した買物支援事業の定期運行に向けた検討を行う。
	令和5年度	<ul style="list-style-type: none"> ・朝のゴミ出し支援活動を継続するとともに、広報活動に努める(ご近所同士で対応しているところもあるが限度がある)。また、民児協と連携を図り、高齢者実態調査等の機会にゴミ出しに困っている方のニーズの把握に努める。 ・畑町ガーデンの送迎車を利用した買物支援事業の定期運行に向けた検討を行い、試行運行を実施する。
	中間見直し	
	令和6年度	<ul style="list-style-type: none"> ・朝のゴミ出し支援活動を継続するとともに、広報活動に努める。 ・畑町ガーデンの送迎車を利用した買物支援事業の定期運行を実施する。
	令和7年度	<ul style="list-style-type: none"> ・朝のゴミ出し支援活動を継続するとともに、広報活動に努める。 ・畑町ガーデンの送迎車を利用した買物支援事業の定期運行を継続実施する。
	令和8年度	<ul style="list-style-type: none"> ・朝のゴミ出し支援活動を継続するとともに、広報活動に努める。 ・畑町ガーデンの送迎車を利用した買物支援事業の定期運行を継続実施する。

令和7年度の実績 (中間報告)	<ul style="list-style-type: none"> ・朝のゴミ出しについて、今年度は実績なし。 ・民生委員が高齢者実態調査の時にゴミ出しに困っているという話がありました。常時となるので、あんしんケアセンターに相談した。 ・レンタルのカーツの利用やシルバー人材センター等に相談するよう案内をした。 ・買い物支援事業については、今年度も毎月第4木曜日に実施、毎回6～7名の参加があり、とても好評です。同行者に民生委員が協力しています。地域の高齢者との安否確認、交流にもなっています。
--------------------	--

令和7年度の実績	朝のゴミ出しは、実績なし。 買い物支援事業については引き続き毎月第4木曜日に実施、とても好評です。	
今後の課題と方針	朝のゴミ出し支援活動を継続、広報活動に努める。 日常的なゴミ出し支援の希望があるので、あんしんケアセンターにれの木台、健康課、畑町ガーデン等と相談し検討して行く。 畑町ガーデン送迎車を利用した買い物支援事業の定期運航を継続実施する。	
令和7年度達成状況の自己評価	○	◎:年度目標以上のものが達成できた場合 ○:年度目標が概ね達成できた場合 △:年度目標の一部が達成できた場合 ×:年度目標が全く達成できなかった場合(ほとんど達成できなかった場合も含)